

長野県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.0ver02	2009-06-16	複写式レセプト	入院の後期高齢者の保険種別欄が「1社・国」に○が印字されてしまう。	保険種別判定処理の修正。	
2	4.4.0ver03	2009-11-25	国保請求書(入院外)	入院外用の国保請求書を作成してほしい。	新規作成。	
3	4.4.0ver04	2009-12-16	国保総括表	レセプト電算時、返戻分の帳票の診療年月は診療月の前月の記載が必要。	診療月の前月を記載するように修正。	
			国保請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
				レセプト電算時、返戻分の帳票の診療年月は診療月の前月の記載が必要。	診療月の前月を記載するように修正。	
			国保請求書(入院外)	レセプト電算時、返戻分の帳票の診療年月は診療月の前月の記載が必要。	診療月の前月を記載するように修正。	
			後期高齢者請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
				レセプト電算時、返戻分の帳票の診療年月は診療月の前月の記載が必要。	診療月の前月を記載するように修正。	
4	4.4.0ver05	2010-02-23	国保総括表	兵庫県の広域連合名が他県の広域連合名で印字される。	兵庫県の広域連合名を印字するように修正。	
5	4.5.0ver01	2010-03-10	後期高齢者請求書		「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
6	4.5.0ver02	2010-08-19	国保総括表	レセプト電算時、返戻分が2枚以上出力される場合、2枚目以降の診療年月はさらに1月前の年月が記載される。	レセプト電算時の返戻分は常に診療月の前月を印字するように修正。	
			国保請求書	レセプト電算時、返戻分が2枚以上出力される場合、2枚目以降の診療年月はさらに1月前の年月が記載される。	レセプト電算時の返戻分は常に診療月の前月を印字するように修正。	
			国保請求書(入院外)	レセプト電算時、返戻分が2枚以上出力される場合、2枚目以降の診療年月はさらに1月前の年月が記載される。	レセプト電算時の返戻分は常に診療月の前月を印字するように修正。	
			後期高齢者請求書	レセプト電算時、返戻分が2枚以上出力される場合、2枚目以降の診療年月はさらに1月前の年月が記載される。	レセプト電算時の返戻分は常に診療月の前月を印字するように修正。	
7	4.5.0ver03	2010-09-22			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
			後期高齢者請求書		Lucid Lynxで帳票が印刷されないのを修正。	
8	4.5.0ver04	2010-09-30	複写式レセプト(FD請求)	市町村番号「000」の患者を登録すると、件数が正しく集計されない。	件数を正しく集計するように修正。	
9	4.5.0ver05	2010-10-22	国保総括表	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は特別療養費欄に集計するように修正。	
			国保請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			国保請求書(入院外)	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
10	4.5.0ver06	2011-03-29	国保総括表		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
			国保請求書		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
				「東北地方太平洋沖地震」の対応。	対象者(保険者が特定できない、保険者の記号番号が確認できない、減免対象者等)は別集計とするように修正。	
			国保請求書(入院外)		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	

長野県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
				「東北地方太平洋沖地震」の対応。	対象者(保険者が特定できない、保険者の記号番号が確認できない、減免対象者等)は別集計とするように修正。	
			後期高齢者請求書 複写式レセプト	主保険と全国公費と福祉を持っている場合、組合せによっては療養の給付欄に数値が集計されない。	open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。 集計されるように修正。	
			複写式レセプト(FD請求)	生活保護は支払基金への請求になるので記載しない。 主保険と全国公費と福祉を持っている場合、組合せによっては療養の給付欄に数値が集計されない。	生活保護は記載しないように修正。 集計されるように修正。	
				生活保護は支払基金への請求になるので記載しない。	生活保護は記載しないように修正。	
11	4.6.0ver01	2011-05-27	複写式レセプト		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。 日レセver4.6.0の病名記載順対応。	
			複写式レセプト(FD請求)	特記事項がない場合、0ではなく空白を記録する。	日レセver4.6.0の補足コメント対応。 特記事項がない場合、空白を記録するように修正。	
12	4.6.0ver02	2011-11-16	国保総括表	生年月日は8桁で記録する。	生年月日は8桁で記録するように修正。	
13	4.6.0ver03	2012-02-21	複写式レセプト	標榜科名を登録できる数が足りない。	標榜科名の印字数を増やすように修正。	
14	4.6.0ver04	2012-08-22	複写式レセプト(FD請求)	負担者番号が3桁に満たない患者データが存在する場合、処理に時間が掛かりログに大量のエラーが出力される。	システム管理マスター「2005」の傷病名編集区分、主病名編集対応。 負担者番号が3桁未満時のエラー処理を追加。	
			後期高齢者請求書	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」で設定した電話番号が記載されず、「1002医療機関情報-所在地、連絡先」の電話番号が記載される。	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」の電話番号が設定されている場合はその電話番号を記載するように修正。	
15	4.7.0ver01	2012-11-14	福祉医療費給付事業総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			複写式レセプト		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保請求書(入院外)		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
16	1.00	2013-04-18	福祉医療費給付事業総括表		プラグイン対応。	
			複写式レセプト		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			複写式レセプト(FD請求)		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			国保総括表		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			国保請求書		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			国保請求書(入院外)		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグイン対応。	
17	1.01	2013-05-20	-		システム管理マスター「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。 プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスター」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	

長野県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
18	4.6.0ver05 1.02	2013-07-19	国保総括表		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.02のみ
			国保請求書	在宅分は当月分と合算して印字する。	在宅分は当月分と合算するように修正。	
			国保請求書(入院外)	在宅分は当月分と合算して印字する。	在宅分は当月分と合算するように修正。	
19	1.03	2014-02-20	複写式レセプト	点数欄、実日数欄は福祉使用時の値を記載する	点数欄、実日数欄は福祉使用時の値を記載するように修正	1.02のみ
			複写式レセプト(FD請求)	点数欄、実日数欄は福祉使用時の値を記載する	点数欄、実日数欄は福祉使用時の値を記載するように修正	
			—		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正	
20	1.04	2014-08-20	国保総括表		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書(入院外)		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
21	2.00	2014-11-10	福祉医療費給付事業総括表		プラグインでの更新時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻る現象を修正。(注意:上記修正が反映されるのは次のプラグイン更新時で、2014-07-24のバッチ適用が必要です)	
			複写式レセプト		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			複写式レセプト(FD請求)		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書(入院外)		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
22	1.05 2.01	2015-03-20	複写式レセプト	平成27年1月改定対応	ruby1.9対応 特記事項欄の記載対応	
			—		プログラムオプション更新対応。	
23	1.06 2.02	2015-05-20	複写式レセプト	保険変更時、保険変更前と変更後の点数が合計の点数となっている。	保険変更時、それぞれの点数を印字するように修正。	
			複写式レセプト(FD請求)	保険変更時、保険変更前と変更後の点数が合計の点数となっている。	保険変更時、それぞれの点数を印字するように修正。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
24	1.07 2.03	2015-09-18	複写式レセプト	「保険+54難病+199福祉」の保険組み合わせで難病の患者負担がない場合、福祉の助成はないので記載は不要。	患者負担が無い場合は、帳票の印字対象外とするように修正。	
			複写式レセプト(FD請求)	「保険+54難病+199福祉」の保険組み合わせで難病の患者負担がない場合、福祉の助成はないので記載は不要。	患者負担が無い場合は、帳票の印字対象外とするように修正。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
25	1.08 2.04	2015-10-01	複写式レセプト	平成27年6月分から食事療養費が記載されなくなった。	食事療養費は公費併用分ではなく、保険分の値を記録するように修正。	
			複写式レセプト(FD請求)	平成27年6月分から食事療養費が記載されなくなった。	食事療養費は公費併用分ではなく、保険分の値を記録するように修正。	
26	2.05	2015-11-20	福祉医療費給付事業総括表	患者負担のない全国公費併用で患者負担が発生しない場合は印字不要。	患者負担が無い場合は、帳票の印字対象外とするように修正。	

長野県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			複写式レセプト		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			国保総括表		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			国保請求書(入院外)		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
27	2.06	2015-12-18	複写式レセプト	保険一部負担金欄がレセプトと同額ではなく公費欄と同額となる。	入院用の様式において、保険一部負担金欄はレセプトと同額となるよう修正。	
28	2.07	2016-01-20	複写式レセプト(FD請求)	集計データがない場合、ヘッダー、フッターのみのデータが作成される。	集計データがない場合、データを作成しないように修正。	
				患者負担のない全国公費併用で患者負担が発生しない場合は集計されないが、処理結果画面の件数欄にはカウントされる。	患者負担が無い場合は、処理結果画面の件数に含めないように修正。	
29	2.08	2016-09-20	福祉医療費給付事業総括表		プログラムオプションで集計対象の保険番号を設定出来るように対応。	
			複写式レセプト		プログラムオプションで集計対象の保険番号を設定出来るように対応。	
			複写式レセプト(FD請求)		プログラムオプションで集計対象の保険番号を設定出来るように対応。	
			光ディスク等送付書		新規作成。	
30	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
31	2.09 3.01	2017-12-20	福祉医療費給付事業総括表		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			複写式レセプト		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			複写式レセプト(FD請求)		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
			国保総括表		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保請求書		システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保請求書(入院外)		システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	

長野県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			光ディスク等送付書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
32	2.10 3.02	2018-05-18	複写式レセプト	特記事項欄に「38医併および39医療」が記載されない。	特記事項欄に記載していない特記事項を記載するよう対応。	
33	2.11 3.03	2018-06-20	複写式レセプト	システム管理マスター「2005 レセプト・総括印刷情報」の”転帰日記載区分”を「1」、転帰済傷病名記載区分を「1」に設定した場合、転帰日が過月であってもレセプトは記載されるが、複写式レセプトには記載されない。	傷病名欄の記載修正。	
					プログラムオプションで印字対象とした保険番号が病名の検索の対象となっていなかったのを修正。	
					一部負担金等の金額置換編集を行った場合、一部負担金額欄にその設定した値を記載するよう対応。	
34	3.04 4.00	2018-12-20	福祉医療費給付事業総括表		修正履歴コメント削除	
			複写式レセプト		修正履歴コメント削除	
			複写式レセプト(FD請求)		修正履歴コメント削除	
			国保総括表		修正履歴コメント削除	
			国保請求書	公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	保険番号マスタの取得の修正。	
					修正履歴コメント削除	
			国保請求書(入院外)	公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	保険番号マスタの取得の修正。	
					修正履歴コメント削除	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	
			光ディスク等送付書		修正履歴コメント削除	
			—		日レセver5.1.0対応。	4.00のみ
35	3.05 4.01	2019-04-19	複写式レセプト		生年月日欄において元号への○付け表記から直接元号を記載する形式へ変更。	
36	3.06 4.02	2019-05-17	複写式レセプト		傷病名欄開始日の元号改正対応	
37	3.07 4.03	2019-07-19	複写式レセプト	入院で診療行為を行っていない場合、傷病名欄が印字されない。	傷病名欄の印字修正。	
38	3.08 4.04	2020-02-20	—		プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	